

大洲市を守る消防団員の活動や取り組みを、シリーズでご紹介します。

## 洪水被害の軽減に寄与

### 大洲市消防団

国土交通省では、国土交通省設置法の公布日である7月16日を「国土交通Day」と定め、各種広報を行っています。この行事の一環として、7月28日(火)、平成27年度国土交通行政関係功労者事務所長表彰式が国土交通省大洲河川国道事務所で行われ、大洲市消防団が表彰を受けました。



表彰を受ける中川団長

多年にわたり、大洲河川国道事務所管内の樋門および陸閘の操作管理に精励し、治水事業の推進に貢献したことが認められ、今回の受賞となりました。

大洲市消防団は、国土交通省直轄31施設の操作管理を行なっています。大洲河川国道事務所上林事務所長は、「洪水被害の軽減に寄与いただき感謝する。今後も協力・支援をお願いしたい」とあいさつされました。



これから台風シーズンに入り、消防団員・樋門操作員のみならず、気が休まらない時期となります。また、樋門操作時は夜間の作業が多くなりますので、体調管理・ケガには十分注意していただき、今後も洪水被害の軽減にご尽力ください。

## 文化財



河向のコナラ  
大洲市指定天然記念物  
個人所有

柳沢地区河向にある本樹は、小屋床橋を渡った矢落川の右岸、集落の一角に生育しています。根回り6m、幹周4.3m、樹高約24mで、推定樹齢は約150年になり、市内の同種の中では最大級です。枝張り、東西29m、南北28mと、バランス良く生長していて、典型的なコナラの樹形を形成しています。

コナラは、ドングリがなる木として広く知られていて、市内では雑木林を構成する代表的な種のひとつです。しかし、古くから良質な薪炭材、シイタケ栽培の原木として伐採、利用されてきたため、樹齢の古い大きなものは意外と残されていません。本樹のような大木は、市内ではほとんど例がないため、大変貴重なものと言えます。

(昭和51年11月24日指定)

## 野鳥



ゴイサギ(五位鷺)  
ペリカン目サギ科  
大きさ 58cm

頭と背中が紺色で、頭にある長い飾り羽が特徴です。平家物語にも登場し、醍醐天皇に五位の位をもらったといわれる、由緒あるサギの仲間です。

段差のある川べりや堰で、遡上する小魚を狙って待ち伏せしているのを見かけますが、大部分は夜間に狩をしているようです。夜鳥とも言われ、昼間はコロニー(いろいろなサギ類が集まる林)で休んでいて、日が落ちると「クワァー」と鳴いて餌場に飛んでいきます。若鳥は茶色の体に星を散りばめた様な模様なので、ホシゴイとも呼ばれます。

先人たちは、同種のものでも季節や成長の過程で、それぞれに名前をつけ、自然界を敬ってきました。文明の発展に伴い、環境破壊が起きている現在、私たちは次世代に何を伝えるべきか、考える時が来ているような気がします。

NPO法人かわうそ復活プロジェクト④

## 新谷藩主加藤家の文化財 第貳幕

## 加藤泰觚(かとうやすかど)

加藤泰觚は、明暦2年(1656)加藤泰義(大洲藩2代藩主加藤泰興の嫡男)の長男として大洲に生まれました。寛文9年(1669)、新谷藩初代藩主加藤直泰の養子になると、翌年直泰とともに江戸へ参勤し、初めて4代將軍徳川家綱に謁見しました。

天和2年(1682)、養父直泰の死去により家督を相続すると、宝永元年(1704)と正徳3年(1713)には駿府加番(駿府城に置かれ、大名から1人、旗本から2人が選出され勤めた)を命じられました。その際に召し連れた家臣は、総勢約400人と書われています。

享保元年(1716)、病により隠居すると、実名を元の泰忠に改め、江戸の三ノ輪(現東京都荒川区)の下屋敷に移りました。

享保11年(1726)、71歳で没すると、墓地は新谷に造営されず、江戸の菩提寺である海禅寺に葬られました。

現在、海禅寺には加藤家の墓地はなく、神奈川県にある新谷加藤家の墓地にまとめられています。

## 加藤泰貫(かとうやすつら)

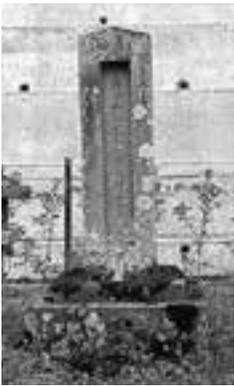
加藤泰貫は、延宝4年(1676)、2代藩主泰觚の嫡男として江戸で生まれ、享保元年(1716)父の隠居に伴い家督を相続しました。

藩主在任期間中は、江戸城の呉服橋御門、日比谷橋御門の門番を命じられたほか、享保5年(1720)には駿府加番を命じられました。

また、享保3年(1718)と6年(1721)には、江戸の藩上屋敷が2度にわたって類焼するなど、1万石の小藩にとつては財政的に大きな負担となりました。

享保9年(1724)には、以前より幕府に願い出していた大洲藩4代藩主加藤泰統の弟右京を養子とすることが認められると、右京とともに8代將軍徳川吉宗に謁見しました。

享保12年(1727)、隠居すると翌年新谷へ引っ越しますが、同年新谷で没しました。遺骸は新谷の大恩寺に葬られました。



加藤泰貫の墓所

## 大洲商工会議所青年部 大洲ご当地クイズ

9月26日(土)午前10時から午後3時まで、「日本三大いもたきサミットinおおず」が開催されます。

日本三大いもたきとは、愛媛県大洲市、島根県津和野町、山形県中山町のいもたきの事を言います。

当日は、日本三大芋煮(いもたき)の無料配布(先着1,500人:整理券配布予定)や、お笑い芸人バンビーノなどのステージイベントが予定されています。

日本を代表するいもたきが一度に食べられる機会は、とても貴重です。ぜひ、足を運んでみましょう。

## 【先月号のクイズの解答・解説】

昨年度、本町1丁目の商店街で復活した夜市は、何年ぶりに復活したでしょうか。

- ① 3年
- ② 11年
- ③ 23年

解答…②

解説…11年ぶりに復活した本町商店街の夜市では、いろいろなイベントが開催され、多くの出店もありました。花火を見に来たお客さんでいっぱいになった本町商店街を見ていると、かつてのにぎやかさが復活したようで、うれしくなりました。もっとたくさんの若者が地元大洲に帰ってくると、もっと面白い事が起きそうですね。



※今月のクイズの答えは、広報大洲10月号に掲載します。

## 【今月のクイズ】

大洲市のいもたきの特徴として、〇〇だしが特徴ですが、〇〇とはなんでしょうか。

- ① 牛肉
- ② 昆布
- ③ とり肉



# 大洲市消費生活センター通信

## まつ毛エクステンション(まつエク)・カラーコンタクトレンズ(カラコン)のトラブルに気をつけて

10歳代・20歳代の若者を中心に、まつエクやカラコンのトラブルが目立っています。

手軽に目を大きく見せたり、つけまつげとは違い自然な仕上がりになるなどいい面もありますが、目の充血や角膜の損傷のほか、最悪の場合には失明の危険を伴うケースもあります。

### 利用・使用時のポイント

#### 【まつエクの場合】

▽店は美容所としての許可があるか

▽美容師免許を持っている施術者かどうか

▽施術前にリスク説明を十分に行っているか

▽安全性の高い接着剤を使用しているか

#### 【カラコンの場合】

▽使用のリスクを十分に理解したうえで、必ず眼科を受診し医師の処方に沿ったレンズ選択をする

▽安全性の確認できないものを利用しない(輸入物特に注意)  
▽使用期間を超えて使用しない

▽レンズはこまめに消毒・こすり洗いし、レンズケースも定期的に変換する

### こんな症状が出たらすぐ病院

目の充血、痛み、かゆみ、腫れ、異物感、目ヤニが出る、涙がとまらない など

使用上の注意をよく確認し、危険や負担を伴うものであることをよく理解しておきましょう。

異常がない場合でも、定期的に健診を受けましょう。

### 【問い合わせ先】

大洲市消費生活センター

☎241790

### 【相談受付時間】

午前9時～正午、午後1時～5時  
(祝日除く月～金曜日)



# ンダンクンダンク※ JICAセネガル通信 No.2

※ウォロフ語で「少しづつ」の意味

アッサラームマレイクム(ウォロフ語で「こんにちは」の意味)。青年海外協力隊として西アフリカのセネガルで活動している藤本顕允です。

セネガルに来て、はや半年が経ちました。その間に馬車を使っの引っ越しを経験したり、頻繁に起こる断水や停電を経験しています。セネガルは、現在雨季の真っ只中。とは言っても日本の梅雨のように降る日が続くわけではなく、まだ3回程しか雨は降っていません。雨が恋しいです。

今回は、セネガルの食事についてお伝えしようと思っていたところ、先日ちょうどラマダンが終了したので、そのご紹介を少し…

### ラマダンって何なん

ラマダンとは、イスラム教徒が日の出から日没まで断食を行う期間(約1カ月間)のことです。セネガルでは多くの方がイスラム教徒であり、断食を行っています。ラマダン期間中は、普段の「元気か」「調子はどう」といったあいさつのほかに「断食はどう」というあいさつが聞かれます。

せっかくセネガルにおるんやけん…ということで、私も3日間だけ挑戦してみました。3日間とはいえ断食はしんどく、フラフラになりました。普段は明るいセネガル人も、どことなく元気がなくなる1カ月間でした。

## 青年海外協力隊 藤本 顕允<sup>あきまさ</sup> さん

ラマダンの終わりには、コリテというお祭りがあります。日本の正月やお盆のように、家族や親戚が集まって食事をしたり、踊ったり、各家庭が思い思いに楽しんでいました。

最後に少し活動についての話を。

### 飲み水は井戸水

私は現在、任地にある村を巡回して給水状況を調べています。任地では、蛇口から出てくるのは塩水で、飲み水に適していません。村人の中には「え、それ飲むん」と驚くような井戸水を、そのまま飲む人が多くいます。今後、この状況を改善するために、現地の機関と協力して水の浄化やる過を行うための啓発活動、給水施設周辺の清掃活動を行う予定です。

任地での生活にも慣れ、気が緩みそうですが五感をフル活用して日々新しい発見をしていきたいと思えます。

それではまた。バベネンヨーン(ウォロフ語で「また今度」の意味)(現地時間2015年7月22日・セネガル生活198日目)



引っ越しの様子

# シリーズ・大洲市地域づくり表彰

「大洲市地域づくり表彰」を受賞されたみなさんを、シリーズでご紹介します。

## 【ふるさとの象徴をきれいに】

いづま川に親しむ会は、上須戒川（通称いづま川）の清掃のほか、草刈りや花の手入れを主な活動としています。活動を始めた22年前と比べて、水質が良くなった川で家族連れが遊んでいるのを見ると、続けてきてよかったと思います。



恒例であった旧上須戒小学校児童との夏休み行事については、今後何らかの形で継続できればと検討中です。

これからも自然保護の観点からだけでなく、地区の交流の場を守るための活動を続けていきたいです。



### 環境美化に貢献

いづま川に親しむ会  
会長 田中 <sup>かずみ</sup>一實さん  
(上須戒)

## 【住民の交流行事の継承を】

今坊獅子舞保存会は、菅田町大竹獅子舞に習い、平成6年4月に結成されました。毎年10月の地方祭には、地区内にある4つの神社に獅子舞を奉納し、家々を回ります。また、今坊ふれあい祭りでは広場で舞を披露しています。



現在は大人と小中高生合わせて44人の会員登録がありますが、地元小学校の閉校や地域の子どもの数の減少により、活動継続が心配されています。世代を超えた交流行事として、できる限り長く続けていきたいです。



### 伝統文化伝承に貢献

今坊獅子舞保存会  
会長 中野 <sup>くにひこ</sup>邦彦さん  
(今坊)

## 【地元を知る大切さを広めたい】

南久米歴史文化研究会では、南久米をはじめとして大洲市の歴史や文化を調査・研究し、広く紹介する活動をしています。また、地元の観光振興を願い、平成25年には札掛ポケットパークに「南久米ふるさとマップ」を設置しました。



今後は、西日本にはほとんど例が無いとされ、注目度の高い紅葉山のストーンサークルの歴史を紐解くことに重点を置きながら、歴史的・文化的魅力あふれる大洲市を、もっと多くの人に知ってもらいたいと思っています。



### 伝統文化継承に貢献

南久米歴史文化研究会  
会長 上甲 <sup>かずお</sup>和男さん  
(長谷)



7月19日(日)

## デビュー30周年を記念して ～'15夏休み親と子のコンサート～

日本を代表するピアニスト小山<sup>みちえ</sup>雅恵さんのデビュー30周年を記念した、'15夏休み親と子のコンサートが市民会館で行われました。

小山さんは、ショパンのピアノ協奏曲など7曲を時に激しく、時に繊細なタッチで演奏されました。詰め掛けたおよそ900人の観衆からは、盛大な拍手が送られました。



7月14日(火)

## ふるさと河辺をきれいに ～クリーン愛媛運動～

河辺幼稚園・小学校・中学校の合同による、クリーン愛媛運動が行われました。

保護者や地元の人たちにも協力してもらい、通学路のガードレール磨きや、側溝の清掃などに汗を流しました。

参加した生徒は「これからも、ふるさとをきれいにしたい」と感想を述べました。



8月1日(土)

## 河口に響く 大洲市民の歌 ～ながはま赤橋夏まつり～

長浜最大のイベントである「ながはま赤橋夏まつり」が、盛大に開催されました。ステージイベントには、長浜保育所児童や長浜中学校吹奏楽部、長浜高等学校の生徒が参加し、大いに盛り上げました。

その後、大洲市民の歌「100年後僕らは…大洲より」を歌っているかとうれい子さんが登場し、会場の熱気は最高潮に達しました。



7月18日(土)

## アツい夏がはじまりました ～道の駅「清流の里ひじかわ」夜市～

道の駅「清流の里ひじかわ」で、毎年恒例となった夜市が開催されました。

台風の影響で天気心配されましたが、すっきりと夏らしい天気となり、多くの人でにぎわうなか「<sup>オー</sup>0級くん」も来場しました。

ステージでは、ダンスなどが行われ、肱川の“アツい夏”に会場は大いに盛り上がりしました。



「伊予灘ものがたり」運行開始1周年  
 JR四国の観光列車「伊予灘ものがたり」が7月26日(日)、運行開始1周年を迎え、JR松山駅で記念式典が行われました。  
 この列車は、昨年の7月26日から土日祝日に、「大洲編」「双海編」「八幡浜編」「道後編」の1日4本が運行し、今年3月には乗客1万人を達成しています。  
 記念式典には、五郎駅で「たぬき駅長」に扮して歓迎の手振りを行っている井上金徳さんや、大洲城支配人の田苗勉さんが招かれました。二人は、松山駅長やみきゃんとともに、「八幡浜編」出発の合図を行いました。  
 市内の沿線では、1周年を記



念して長浜しおさい館前や五郎駅、喜多小学校前土手、大洲駅、大洲城(本丸、北井戸曲輪、北側堤防)などで、多くの方が歓迎の手振りを行いました。

## 第15回 大洲扇面の美展 ～山荘画廊～

7月12日(日)、第15回大洲扇面の美展表彰式が、山荘画廊で開催されました。市内外より多数の作品が寄せられ、会場には個性豊かな作品が展示されました。入賞したみなさんは次のとおりです。(敬称略)

**会員優賞** 橋本 千恵子 山中 智 増田 ツヤ子 白石 美子 澤山 繁子

### 鴨川の部

- ▽最優秀賞 梅原 秀敏
- ▽優秀賞 福本 想碧
- ▽大洲市長賞 中井 順子
- ▽大洲商工会議所会頭賞 木山 弘子
- ▽佳作 山田 勝利
- 西岡 裕子
- 上甲 幼子
- 広沢 さかえ
- 東山 富美枝



鴨川の部 最優秀作品

### 夏扇の部

- ▽最優秀賞 酒井 静子
- ▽優秀賞 高橋 淳子
- ▽大洲市長賞 松山 瑛子
- ▽大洲商工会議所会頭賞 井関 ちせ
- ▽佳作 井上 幸子
- 富永 ゆかり
- 大塚 ちえこ
- 九鬼 幸
- 高岡 津也子



夏扇の部 最優秀作品

長浜ボーイズ（長浜サンデーズ）11年ぶりの栄冠

6月20日(土)から28日(日)までの土日4日間、晴海ふれあいパークグラウンドで開催された、第46回日本少年野球夏季選手権大会愛媛県支部予選で長浜ボーイズが優勝し、全国大会の出場権を手にしました。

7月27日(月)に市役所を訪れたチームの代表者は「楽しくプレーし、まずは1勝を目指したい」「悔いの無いよう楽しくプレーしたい」と抱負を語りました。

8月3日(月)の全国大会では、京都洛北ボーイズと対戦し、残念ながら初戦を突破できませんでした。



日本とドイツの架け橋に

8月3日(月)、第42回日独スポーツ少年団同時交流事業で、日本を訪れている125人の派遣団のうち、団員・指導者・団長団14人が市役所を訪れました。

14人のうち団員・指導者11人のみなさんは、市内の家庭で2泊のホームステイをして交流を深めました。

滞在中は、連日暑い日が続きましたが肱川でのカヌー体験や大洲城・臥龍山荘・如法寺などの施設を巡り、歴史・文化研修を精力的に行いました。



平成27年度優良工事表彰

平成27年度優良工事表彰式が7月27日(月)市役所で行われました。この表彰は、市が発注する建設工事において特に優良な工事を表彰することにより、建設業者の意欲の向上および技術者の育成を図り、公共工事の品質の確保を目的に、昨年度創設されています。

あいさつで清水市長は「土木事業は、各会社の誠意が重要であるとともに、インフラの長寿命化が課題になっている。品質の良い公共事業をすることが、住民の安全につながる。今回受賞の3社の誠意に感謝したい」と述べました。

受賞者を代表して株式会社宮元建設宮元裕之代表



取締役は「多くの公共事業のなかから選ばれたことは、身に余る光栄であり感謝している。今回の受賞を糧として、今後とも精進していきたい」と受賞の喜びとともに決意を語られました。

平成27年度優良工事表彰一覧

工 事 名	施 工 者
石綿セメント管更新工事（12工区）	株式会社宮元建設
市道須沢・込のおくノ奥線道路改良工事	有限会社高屋建設
市道粟島坊屋敷線道路改良工事	久保建設株式会社

